

疫学研究のお知らせ

当科では下記の研究を行っております。

研究課題名

CURRENT AS Registry

大動脈弁狭窄症患者に対する
治療法選択とその予後を検討する
多施設後ろ向きコホート研究

研究の目的

高度大動脈弁狭窄症（左心室と大動脈の間にある大動脈弁が十分に開かなくなる病気）と診断された患者さんの症状と治療、その後の経過を評価し、日本人の大動脈弁狭窄症に対する至適な治療方針を探索することを目的としています。

研究の方法

2003年1月から2011年12月に心臓超音波検査を施行され、高度大動脈弁狭窄症と診断された患者さんの診療録と治療経過データを解析します。本研究は、京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院医の倫理委員会の承認を得て実施されています。

研究成果発表

学会等や誌上での報告を行います。個人名や個人情報が公表されることはありません。

問い合わせ先

研究事務局

京都大学大学院医学研究科循環器内科
木村 剛

本研究に関するお問い合わせや診療情報の利用を
望まれない方は、上記までご連絡ください